



国際ロータリー第2600地区  
上田ロータリークラブ  
(創立1959年11月12日)

# WEEKLY REPORT

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ  
**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために**

R.I.会長 シェカール・メータ  
国際ロータリー第2600地区 ガバナー 桑澤 一郎



**Rotary**  
Club of Ueda



2021-22年度  
上田ロータリークラブ

- 会長 米津 仁志
- 副会長 金子 良夫・湯田 勝己
- 幹事 柳澤 雄次郎
- 会報委員長 田邊 利江子

## 第2848回例会 (令和3年11月1日)



ホームページQR

### [表彰伝達]

米山記念奨学会より  
米山功労者  
第23回メジャードナー感謝状  
鈴木 哲さん



### 事業創立記念月(4名)

石森 周一さん  
田邊利江子さん  
中村 邦彦さん  
三井 英和さん



### 皆出席(3名)

石井 懋人さん  
金子 良夫さん  
櫻井 雅文さん



### [慶祝]

#### お誕生月(8名)

柄澤 章司さん  
小山 宏幸さん  
酒井 喜雄さん  
林 秀樹さん  
南部 広樹さん  
丸山 正一さん  
横沢 泰男さん  
小林浩太郎さん



#### 結婚記念月(6名)

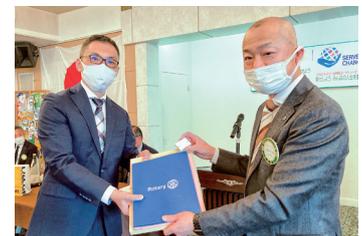
石井 懋人さん  
鈴木 哲さん  
清水 一郎さん  
滝沢 秀一さん  
布施修一郎さん  
増澤 延男さん



### [入会セレモニー・新入会員挨拶]

一般社団法人ローカルカラー  
代表理事・中小企業診断士 木内孝信さん

この度は伝統ある上田クラブにお誘いをいただき、また本日入会をさせていただきありがとうございます。私も前職小山会計さんから転職いたしましてから上田にお世話になっているわけですが、お陰様でかれこれ20年この地に暮らしております。その中でこういったご縁をいただき、この場に立っている自分は本当に幸せ者であると感じるところであります。また、先週は大先輩方から職業奉仕というクラブの基本理念をお話いただきました。まだまだ独立して間もないということで理解が足りていないところはありますが、皆様のご指導をいただきながらこの地に貢献して参りたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



## [会長挨拶]

米津仁志 会長

みなさん、こんにちは。日に日に冷え込んでいますね。本日は甘露保育園の園長先生、神原さまをお迎えしております。神原さまには地区補助金の事業を行う際に大変お世話になりました。後ほどお話を頂戴いたします。



新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は10月29日現在、人口10万人当たり、長野県全体では1.07人、上田圏域は0人であり、大変落ち着いております。中野市の中学校で集団感染が発生したことにより、北信圏域が24.21人で、警戒レベル3となっています。ちなみに東京は1人、沖縄は5人です。

本日、私は上田RCの会長として、上田ロータリークラブ内規第1条(3)にもとづき、2023-2024年度の会長、2022-2023年度の役員、理事の候補者を選ぶため、今期の役員を指名委員に委嘱いたします。指名委員会はこの例会のあと、委員会を開いて候補者の選考を行い、12月13日に開かれる年次総会に候補者名を発表し、みなさんに承認を求める予定です。

さて、ドロッカーの言葉をご紹介します。前回は「目的とミッション」の章から体系的廃棄をご紹介します。今回はその先を読み進めてまいります。「目標」についてです。

“目標は次の八つの領域において必要とされる。

- (1)マーケティング
- (2)イノベーション
- (3)人的資源
- (4)資金
- (5)物的資源
- (6)生産性
- (7)社会的責任
- (8)必要条件としての利益

これらの領域についての目標が五つのことを可能にする。事業の全貌の把握、個々の活動のチェック、とるべき行動の明示、意思決定の評価、現場での活動の評価と成果の向上である。

目標は絶対のものではない。方向づけである。命令されるものでもない。自ら設定するものである。未来を定めるためのものでもない。未来をつくるために、資源とエネルギーを動員するためのものである。”

(『マネジメント(上)』

第8章「目標」p130-133より抜粋して引用)

ドロッカーは「企業の目的は顧客の創造である」と言いましたが、顧客が喜ぶなら何をしてもいいのか?という疑問があるかと思えます。

先日、会員の滋野さんから勧められたベストセラー書『ホモデウス』を読みましたら、次のような逸話が載っていました。

スウェーデンのウプサラ大学で遺伝子学を研究しているレイフ・アンダーソン教授は、乳房が重いためろくに歩くことのできない牛や、特別に肉付きが良いために立ち上がることさえできないニワトリを、遺伝子操作により開発したそうです。これらの遺伝子操作は動物たちに大きな苦しみを生むのではないかと問いに対して、アンダーソン教授は次のように答えています。

“もとをたどれば、すべては個々の消費者にたどり着きます。消費者が肉にいくら払う気があるかという疑問に……現在の世界的な肉の消費レベルは、[能力を強化された]現代のニワトリ抜きではどうも維持できないだろうことを、思い出さなければなりません……消費者が私たちにできるかぎり安い肉だけを求めているら——消費者はそれを手にすることになるのです……消費者は自分にとって何がいちばん重要かを決める必要があります——価格か、何かそれ以外のものなのかを”

(『ホモデウス(下)』より引用)

目的に向かって頑張ることは、ほめられこそすれ、非難されるものではありませんでした。

しかし、そのがんばる体質が、倫理観や哲学を抜きにして、決めたことは絶対に死守しなくてはいけない、絶対に達成する、という個人や組織の達成欲を満たすためだけのものに歪曲されてしまうことがあります。

ドロッカーが目標に「社会的責任」を加えたのは、目的達成のためになんでもやってしまう恐れのある現代の経営に警鐘を鳴らしていると言えましょう。

みなさま時節柄お身体ご自愛くださいませ。ありがとうございました。



[ロータリー財団補助金事業目録贈呈・ゲストスピーチ]

社会福祉法人上田明照会 児童管理部長

甘露保育園・蓮の音こども園 総園長 神原久美子 様

この度は、上田市内50を超える保育園・幼稚園の中から、上田明照会甘露保育園・蓮の音こども園をコロナ対策支援事業の対象としてお選びいただきまして、誠にありがとうございました。



過日、支援事業の内容につきましては、ロータリークラブ様の会報に載せていただきました通り、8月7日、園舎正面玄関に七夕飾りを準備していただき、子どもたちの思いの願いを短冊に託して飾りました。また、9月2日には非接触型検温器の贈呈と除菌清掃用品の提供を受け、除菌作業を行いました。

ちょうど上田圏域の感染警戒レベルが高い時期でしたので、当初予定していましたロータリークラブの皆様と子どもたちが共に作業することは残念ながら実現することは出来ませんでした。因みに、作業後に残ったDr.ハドラスの液体は、その後保育士が園舎内あらゆる部分に塗布してコーティングいたしました。

ここにきてようやくコロナの感染警戒レベルも下がりましたが、昨年冬に始まったコロナ対応と新しい生活への適応に現場は翻弄され続けました。現在上田明照会の児童福祉施設には、甘露保育園116名、蓮の音こども園40名の園児が過ごしています。昨年4月から6月までは、国・県・市の方針に基づき、登園自粛期間を設けた時期もありましたが、これまで1日たりとも園を閉園することなく運営して参りました。コロナ禍における保育はドアノブ・床・壁等の衛生管理は当然のことながら、おもちゃや絵本等、あらゆる物の消毒に始まり消毒に終わるような状態が今なお継続しております。また、3歳未満児の場合は、愛着形成の観点からも抱っこをしない訳にはいきません。「密」でなければ成り立たない職域です。乳幼児期の子どもたちは鼻水・咳をしながら登園することも多いため、保育士は日に何回もエプロンを着替えます。日常の業務の他に明らかにコロナ対策に業務が圧迫されている現状もありますので、今回の除菌作業は非常にタイムリーな支援事業で大変ありがたいものでございました。

人が育つ過程においては、コロナに限らず予測不能な状況に遭遇することも今後もあるかもしれません。そのような事態も想定しながら、多様な視点を持ち、柔軟な対応に心掛け、不安定な状況の中でも保育の本質を見失わない園文化を作り上げていきたいと思っております。そのためにも地域の皆様に見守っていただきつつ、児童

福祉施設自身も主体的に社会との連携を取りに行く逞しさも今後は必要だと考えております。

まさにこのコロナ禍においても、奉仕と行動を大切にするロータリークラブの皆様は、地域社会で率先してプロジェクトを立ち上げ、支援を必要とする人々への援助を行っておられるとお聞きしております。そのような崇高な精神と活動に対する熱意には、尊敬の念を抱かずにはられません。今回この様なご縁をいただきましたことに心より感謝いたします。皆様方お一人お一人のご健康と上田ロータリークラブ様の益々のご発展をお祈りいたしまして、御礼の言葉にかえさせていただきます。



[幹事報告]

柳澤雄次郎 幹事

1. 地区事務所より

ロータリー財団寄付明細表  
(2021年9月)

米山記念奨学会

①寄付金納入明細総合表  
(2021年9月)

②寄付金納入明細表(2021年9月)

③表彰一覧(2021年9月)

④寄付金傾向(2021年9月)

第1回シェカメール・メータR I会長主催会議URL  
変更のおしらせ

2. 上田市商工課より

社会経済活動の活性化に向けた市民・団体・事業所の皆様へのお願い

- |         |        |           |      |
|---------|--------|-----------|------|
| 3. 例会変更 | 小諸浅間RC | 11月2日(火)  | 定受なし |
|         |        | 11月23日(火) | 定受なし |
|         | 小諸RC   | 11月3日(水)  | 定受なし |
|         |        | 11月24日(水) | 定受なし |
|         | 軽井沢RC  | 11月29日(月) | 定受なし |



**[ニコニコBOX]**

中村邦彦 副委員長

石井懋人さん 石森周一さん  
金子良夫さん 桑原茂実さん  
小林俊明さん 小山宏幸さん  
酒井喜雄さん 鈴木哲さん  
関啓治さん 滝沢秀一さん 田中  
健一さん 田邊利江子さん 土屋勝浩さん 南部広樹さん  
林秀樹さん 布施修一郎さん 増澤延男さん 増田幸一  
さん 丸山正一さん 三井英和さん 矢島康夫さん 柳澤  
雄次郎さん 横沢泰男さん 米津仁志さん 櫻井雅文さん  
中村邦彦さん



本日喜投額 26名 ￥ 89,500  
累計 ￥689,500

**[ラッキー賞]**

酒井 喜雄さん(米津仁志さんより、太郎吉パン)  
石井 懋人さん(桑原茂実さんより、清里のお菓子)  
田邊利江子さん(出田行徳さんより、シードル)



**[例会の記録]**

司 会：南部広樹 委員

斉 唱：「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

- 表彰伝達
- 慶祝行事
- 入会セレモニー(紹介者 米津会長)
- 会長挨拶
- 幹事報告
- ロータリー財団補助金事業目録贈呈(米津会長・安齋社会奉仕委員長)
- ゲストスピーチ
- 上田市からの名代(土屋勝浩さん)

**[出席報告]**

南部広樹 委員



|                           | 本日    | 前々回<br>(10/18) |
|---------------------------|-------|----------------|
| 会 員 数                     | 59    | 58             |
| 出席ベース                     | 53    | 52             |
| 出席者数                      | 43    | 49             |
| 出席免除(b)<br>( )内は出席者数      | 11(5) | 11(5)          |
| 出席免除(a)                   | 0     | 0              |
| メイクアップ<br>( )内は Make up 後 |       | 0(49)          |
| 出 席 率                     | 81.13 | 94.23          |

**[次回例会予定]**

11月15日(月) 会員卓話 新入会員 小林俊明さん

(11月18日発行)

【会報担当】 土屋勝浩 副委員長

**『ロータリーの友』 電子版**

今お使いのパソコン、スマホ、タブレットで『ロータリーの友』がご覧いただけます。

『友』電子版 <http://rotary-no-tomo.jp/digital/index.php> ロータリーの友ウェブサイト(www.rotary-no-tomo.jp)から『ロータリーの友』電子版を読むことができます。最新号は毎月1日に公開。2014年1月号以降に発行された『友』もご覧になれます。電子版の閲覧に必要なIDとパスワードは、各ロータリークラブ事務局あるいはロータリーの友事務所までお問い合わせください。



**ポイント① いち早く「友」が読める**

毎月1日午前0時に最新号が掲載されます。例会で配付される前に内容をいち早くチェックしよう！

**ポイント② 雑誌がお手元になくても大丈夫**

最新版だけでなくバックナンバー(2014年1月号～)も閲覧できます。過去の誌面を確認したい時にご活用ください。

**ポイント③ 外出先での空き時間を活用**

スマートフォン(iPhone、Android)、タブレット(iPad、Android、Surfaceなど)で読めるので、雑誌を持ち歩かなくてもOK。

『ロータリーの友』  
電子版はこちらから  
ご覧になれます

